

平成27年度 政策づくり塾 第2回活動報告

第2回（6月3日）は、塾生の1分間トークで始まりました。それぞれが1週間の出来事や感じたことを話し、お互いを知るよい機会となりました。

塾生を紹介する「プロフィール集」が配布されました。それぞれの個性が光っており、塾を進める中でおもしろい意見やアイデアがたくさん出てくるのでは…と期待がふくらみました。

講義 舞鶴市について

企画政策課 山本係長、財政課 坂根係長から講義を受けました。
「市の現状と地方創生の取組み」、「舞鶴市の予算」について学びました！



政策を考える上で大切なことは何か？

◆現状を知る

人口や予算を把握することはもちろん、ビジョンや取組み、戦略を知っていよう。

◆成り立ちを知る

市がどのようにしてできたのかを知ることで特色や強み、地域資源が見えてくる。
“舞鶴ってすごい”という誇りが生まれる。

◆未来を予測する

今と未来は同じではない。
今の課題は未来も課題？と想像をふくらませ、変化を敏感に感じとろう。

◆自分の思いや考えを持つ

暮らしや仕事の中で感じること、やりたいことや疑問、改善したいと思っていることなど、目や耳にすることすべてにアンテナを張り、身近なところから市政を考えよう



“舞鶴市をよくしたい！”
という気持ちが政策づくりの原点。
“舞鶴が大好き！”
たくさんの人にこう思ってもらえる
ような舞鶴を目指したいですね。

グループディスカッション

「身近に感じるまちの課題」をテーマにグループディスカッションしました。

商業、産業、農業、観光について、地域、子育て、教育など幅広い意見が出ました。
課題はたくさんありますが・・・

大人が希望をもち、舞鶴のよいところを発信することで舞鶴が好きな子を育てていきたい。ひとりひとり夢を持ち、輝ける舞鶴にしたい！

課題をまとめる中で、目指したい舞鶴像がちらっとみえました。

まだまだこれからです。“自分たちにできることは何か”熱く楽しく議論を重ね、深めていきたいと思います。



職員塾生が順番にこの活動報告を作成してくれることになりました。

今回は白崎愛奈さんが作成してくれました！

第3回活動

7月3日（金）18:30～20:30
西駅交流センター会議室